

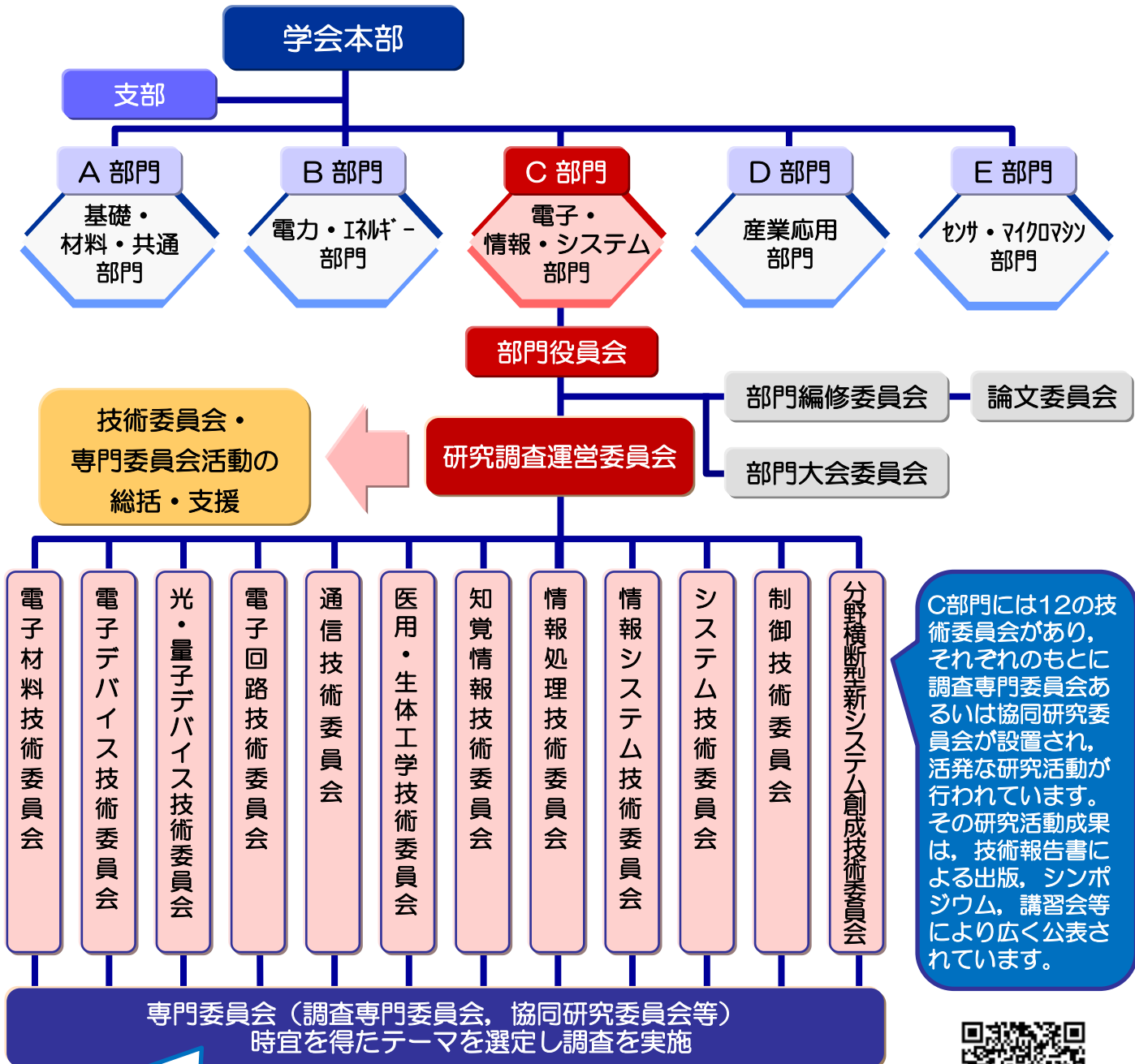
電気学会 電子・情報・システム部門 (C部門)

技術委員会のご紹介

電気学会 電子・情報・システム部門 (C部門) では、市民生活や社会経済活動の根幹をなす電子、通信、情報、制御、システムなどの以下のような技術領域を扱っており、その適用範囲の広さに加え、学際的領域も多く、技術進展が速いことなどが特徴です。

【調査・研究対象】

電子材料、電子デバイス、電子・集積回路、光・量子エレクトロニクス、生体・医用電子、電子応用、バイオニクス、通信・ネットワーク、マルチメディア、信号・画像処理、パターン認識、制御・計測、ロボティクス、ニューロ・ファジー・カオス、システム、ソフトウェア・情報処理、バーチャルリアリティ、ソフトコンピューティング、人工知能、知能・知識情報処理、創発システム、最適化、機械学習、インテリジェントロボット&オートメーション、福祉応用、環境管理、IoT (Internet of Things)、ビッグデータ、スマートシステムなど



C部門には12の技術委員会があり、それぞれのもとに調査専門委員会あるいは協同研究委員会が設置され、活発な研究活動が行われています。その研究活動成果は、技術報告書による出版、シンポジウム、講習会等により広く公表されています。

情報交換・収集の場として好適です。

電気学会C部門ホームページ

<http://www.iee.jp/eiss/>

